
ニンゲンの夢

弐巻

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ニンゲンの夢

【Nコード】

N4897Q

【作者名】

弐雫

【あらすじ】

ある世界、ある国、ある工場の間人がある夢を見る。その内容は……。

目を開ける。

目を閉じる。

目を開ける。

嫌な夢を見た気がする。

………とりあえず、起きよう。

夢のことは忘れて仕事に行こう。

まず、顔を洗い歯を磨くそれから家を出る。朝食は食べない。

私は食用ニンゲンの加工、包装、出荷等その他諸々の仕事をしている。

食用ニンゲンとは我々人類の主食だ。

この国でも南にある島に放し飼いにしており、そこからニンゲンを狩ってきて、本土に送っている。大陸では何処かの土地に隔離して飼っているらしい。

………そういえば、ニンゲンは何を食べて生きているだろう？この世界にはニンゲン以外には食べ物はないはずだが。

私はニンゲン以外の食べ物を見たことも聞いたことも食べたこと

もない。

工場に出勤した後はひたすら仕事だ。休憩無しの10時間労働。

日によって仕事内容が違うのだが、今日は機械から出てきた肉を丸めて油に入れるだけの簡単な仕事だ。

私はこのニンゲン団子が大好物で週4回は食べに行く。

しばらく働いていると何か大きな音がして気がつく。

どうやら少しぼうつとしていたらしい。

とりあえず、さっきの音の原因だ。ここの職員は何か異常があった場合、早急に対処する義務がある。

私が何もしなくても他の職員が何とかしてくれると思うが動いてない、と思われたら減給になる。

……仕方ないから原因を探そう。

確か向こうの方から聞こえた。

どうやら冷蔵庫のようだ。吊り上げてあるニンゲンがいくつか落ちた音だったらしい。

しかし問題は何故落ちたか、だ。

考えていると冷蔵庫にもかかわらず、唐突に右肩の方が熱くなるのを感じた。

見ると、

「う、うぎゃあああああ！！！」

肩から先が無くなり、赤い液体が噴き出していた。

何故。

何故。

思考が混乱して足がふらふらする。

「じゅっ」

血を吐く。”胸”から血が噴き出る。

……………胸？

ニンゲン調理用の包丁が突き出ていた。

ゆっくりと首だけ回して後ろを振り返る。

ニンゲンの雄がいた。恐ろしい形相をして。

「――！！！」

何か怒鳴っているのを聞こえるが、私は違うことを考えていた。

去年あった『人間なりすまし事件』

輸送中のニンゲンが業者を殺し、その業者になりかわるという事件。

ニンゲンは人間と見た目も構造も全く同じなので結局、そのニンゲンはまだ見つかってない。

「――ッ」

ニンゲンが何か言うが、人間の私にはわからない。

意識が遠のいていく。

死にたくない。

せめて最後にニンゲン団子食べたかったな……………。

・ ・ ・ ・ ・

目を開ける。

目を閉じる。

目を開ける。

嫌な夢を見た気がする。

……とりあえず、起きよう。

夢のことは忘れて仕事に行こう。

まず、顔を洗い歯を磨くそれから家を出る。朝食は食べない。

……物語は終わらない。

（後書き）

人生で初めて（短編）小説を書いてみました。

感想、批評等があると嬉しいです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4897q/>

ニンゲンの夢

2011年5月1日07時41分発行